

平成30年度中に取り扱った合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品の取扱実績報告

期間(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

業種	木材・木材製品の取扱量 (総数)		うち合法性等の証明されたもの		認定事業者数		
	入荷量 m3	出荷量 m3	入荷量 m3	出荷量 m3	主	副	
素材生産	256,655	202,758	200,575	181,543	14	2	
素材流通	2,036,684	675,006	1,928,800	642,149	6	7	
木材加工	チップ	74,812	723,536	74,812	616,031	9	6
	製材	77,536	981,871	51,593	951,209	20	9
	合板	11,110	11,238	5,944	1,373	0	5
	集成材	22,372	68,429	10,883	56,413	3	10
	木質ボード類	1,050	700	800	400	0	1
	その他(端材を含む)	34,870	646	0	12	0	1
	その他(プレカット)	5,200	5,200	0		0	0
	その他()						
木材流通	製材	360,663	321,678	276,376	227,858	21	11
	合板・ボード類	49,301	48,041	34,869	27,669	3	14
	集成材	109,286	110,401	94,648	92,752	4	13
	その他(製品)	90	10,075	37	9,930	10	1
	その他()						
その他	(住宅会社の自家用製材品)						
計	3,039,629	3,159,579	2,679,337	2,807,339	90	80	

令和元年7月22日現在の会員数等

団体会員数	371	認定事業者数(会員)	177
認定事業者数	177	認定事業者数(会員外)	0

(注)

- 1 一認定事業者で複数業種の品目を取り扱っている場合は、各業種品目の欄に取扱量をカウント。
- 2 認定事業者数の記載は、一認定事業者で複数業種を有する場合は主な業種を1とカウントし「主」欄に、副となる業種はその数を「副」欄に()書き。
- 3 合法性等の証明されたもの: 合法性・持続可能性の証明された木材・木材製品(証明書を交付したもの)。
- 4 取扱量は全てm3に換算して記載。
- 5 素材生産、木材加工の入荷量、出荷量は歩留まりを考慮して記載。